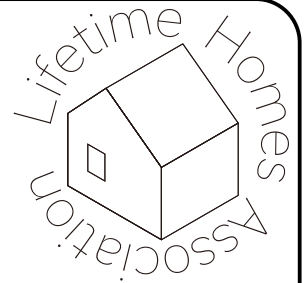


第9回 社会資本としての住環境研究会  
住み続けられる地域をつくる／考える 4



# 高齢社会のすまいをつくる

## ‘64パラリンピックから続くバリアフリーの道

■日時 **2021年 9月4日 (土) 14:00~15:50** (13:50入室開始)

■会場 **Zoomによるオンラインセミナー**  
お申込後、ミーティングIDをメールでお送りいたします  
**参加費無料**

■レクチャー

講師: **吉田紗栄子さん**(NPO法人高齢社会のすまいをつくる会 理事長)

主催: 一般社団法人 LIFETIME HOMES ASSOCIATION

### ■趣旨

これまで研究会では、社会的共通資本としての「制度資本」である地域包括ケアシステムに必要な「社会的インフラストラクチャー」としての住宅のあり方として、ライフタイム・ホームズという設計基準を紹介してきました。さらに地域で暮らすためのアクセシビリティを整備する、ライフタイム・ネイバーフッズについて考えてきました。

年齢／障害などにかかわらず、だれもが今いる地域コミュニティの中で暮らし続けるためには、その地域のサービスを充分利用でき、さらにはその地域の人と交流し、その地域で活動できることが重要であり、そのためにその人の住まい方にあった地域の居住環境が整備されていることが欠かせません。生活が地域とつながり続けるためには、住宅や建築、地域のデザイン、そして制度システムや地域ネットワークには何が必要なのでしょう。

シリーズ第4回となる今回は、1964年東京パラリンピックの語学奉仕団への参加をきっかけにその後バリアフリー住宅を手がけるようになり、現在もNPO法人高齢社会のすまいをつくる会の理事長をされている吉田紗栄子さんに、高齢社会のすまいの考え方、これまで関わられてきたバリアフリー住宅についてお話を伺います。

### ■プログラム

- 14:00～ 開催挨拶
- 14:05～ レクチャー  
「‘64パラリンピックから続くバリアフリーの道」 吉田紗栄子さん
- 15:10～ ディスカッション・質疑応答
- 15:50 閉会

### ■申込み (締め切り 8月30日(月))

- ・参加費 無料
- ・定員:50名
- ・情報保障:文字通訳による字幕表示
- ・参加お申込みを以下のフォームよりお願いします

<https://basstronauts.sakura.ne.jp/ssl/lifetimehomes/register.html>

- ・E-mail でのお申込:件名「第9回 社会資本としての住環境研究会」とし、お名前・ご所属・ご連絡先メールアドレス・情報保障などのご希望を明記の上、以下お問い合わせ先アドレスまでお送りください。

■お問合せ: [contact@lifetimehomes.jp](mailto:contact@lifetimehomes.jp)